



ゴーヤ品評会 (第37回)



5月14日、石垣市老人クラブ連合会主催のゴーヤ品評会が2年ぶりに開催されました。出品者10名の自慢のゴーヤが、大きさ・重量・光沢などにより審査され、各受賞者が決まりました。

最優秀賞 = 慶田城用紀さん、1等賞 = 新城惟弘さん、
2等賞 = 新城寛信さん、3等賞 = 上野善仁さん、
努力賞 = 島仲貞吉さん、市長杯 = 鹿川栄正さん

公設市場リニューアルオープン



市民の台所として親しまれてきた石垣市公設市場が5月18日にリニューアルオープンしました。地下1階17業者、1階6業者、2階3業者と店舗数が約2倍に増え、地下一階にはフードコートが新設されています。

新型コロナウイルス収束後には市民、観光客で賑わう場所になることが期待されます。

MICS 共同処理施設運用開始



石垣西浄化センターに、し尿受入・汚泥消化施設が増設され5月18日に運用が開始されました。これにより同施設では、公共下水道の汚水処理に加え、バキュームカーにより収集された、し尿や浄化槽汚泥の受け入れが可能となりました。し尿や汚泥は消化・脱水・乾燥などの工程を経て浄化され、処理過程で発生するメタンガスは施設の燃料として利用し、処理後に残る残渣(ざんさ)は、堆肥として農地へ還元されます。このように環境に優しい循環型の施設となっています。

高校総体サッカー競技開催



5月18日から、沖縄県高等学校総合体育大会サッカー競技が開催されました(本市での開催は18年ぶり)。感染症対策のため、無観客での実施となりましたが、男子では八重山、八重山商工、八重山農林がそれぞれ初戦を突破しましたが、二回戦で涙を吞みました。

5月23日には決勝が行われ、男子は那覇、女子は美里が優勝を飾りました。